

## 案件概要表

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	インドネシア共和国
2. 案件名	バンドン市における排水水質改善に向けた能力向上プロジェクト（地域活性化特別枠）
3. 事業の背景と必要性	<p>バンドン市と川崎市は、2007年から国際会議での交流を重ね、2016年「低炭素で持続可能な都市形成に向けた都市間連携に関する覚書」を締結し、環境技術分野での協力を合意した。協力範囲の一つである水環境管理に基づき、川崎市では、現地調査、バンドン市水道公社総裁らを招聘してのセミナー開催やバンドン市長の川崎市訪問など具体的な協力に向けた取組を続けてきた。</p> <p>インドネシアにおいては、近年、急速な経済発展や人口増加に伴い水環境問題が顕在化しており、ジャワ島西部の最大河川でジャカルタ特別州の水源になっているチタルム川が、未処理生活排水の流入などで深刻な汚濁を招いている。このことについて、バンドン市では、水環境保全に関する住民の正しい理解を得て、チタルム川支流をはじめとした公共用流域の水質改善を図る活動が求められていることから、川崎市が長年事業運営で培った経験・ノウハウの移転によって、バンドン市の水環境改善を図るものである。</p>
4. プロジェクト目標	バンドン市の職員及び地域社会に水環境改善への知識が提供され、改善に向けた取組が普及する
5. 対象地域	バンドン市
6. 受益者層 (ターゲットグループ)	バンドン市職員、バンドン市水道公社職員、バンドン市民
7. 生み出すべきアウト プット及び活動	<p>&lt;アウトプット&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 水環境に対する啓発資料（住民向け）及び下水道研修教材（職員向け）が作成される</li> <li>2. 下水道研修を実施する関係者の能力が強化される</li> <li>3. 住民の水環境への意識が向上する</li> </ol> <p>&lt;活動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1-1. 関係部署から、タスクチームを形成する</li> <li>1-2. 現状確認のための調査を実施する</li> <li>1-3. 下水道の知識を身に付けるための講義を行う</li> <li>1-4. 住民啓発手法を知るための講義を行う</li> <li>1-5. 住民啓発資料作成ワークショップを開催する</li> <li>2-1. バンドン市職員が講師役となり、下水道の職員研修を実施する</li> <li>2-2. 下水道研修の実施結果を踏まえ、研修教材を改善する</li> <li>3-1. 住民向けのセミナーを開催する</li> <li>3-2. セミナーの結果を踏まえ、住民啓発資料を改善する</li> <li>3-3. セミナー参加者に対して、廃水水質改善への取組状況を調査する</li> <li>3-4. 本事業のラップアップセミナーを開催し、活動成果を共有・普及する</li> </ol>
8. 実施期間	2023年5月～2026年4月（3年）
9. 事業費概算額	40,785千円
10. 現地カウンター パート	バンドン市
II. 実施団体の概要	
1. 提案地方公共団体名 ／団体名	川崎市
2. 活動内容	<p>水道事業（1921年～）、工業用水道事業（1937年～）、下水道事業（1935年～）を運営。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2016年 バンドン市と「低炭素で持続可能な都市形成に向けた都市間連携に関する覚書」締結</li> <li>・2022年～ インドネシア共和国マカッサル市にて草の根技術協力事業実施</li> </ul>